

JScript

WSH ではない、JScript そのものについてのメモです。

JScript は、Microsoft による JavaScript(ECMA Script) の実装系です。

(なでしこの「JSCRIPT する」は、ScriptControl で実行されているようです。

それで実行される JScript もこれにあたります。)

- ・ JScript 言語リファレンス [http://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/z688wt03\(VS.80\).aspx](http://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/z688wt03(VS.80).aspx)

JavaScript カテゴリ

JavaScript に関するページについては [Category/JavaScript](#) も御覧ください。

WSH の機能 (wScript のオブジェクト) を使う

ActiveXObject オブジェクトで、wScript のオブジェクトを定義することで、

WSH(wScript) の一部の機能が使えるようになります。

```
var wScriptShell = new ActiveXObject("WScript.Shell");
```

```
var wshSysEnv = wScriptShell.Environment("PROCESS")
```

引用元 : <http://sei.gee.jp/docs/program/hta/com/wshshell.html>

WSH(Windows Script Host)

WSH(Windows Script Host) は標準で Windows に付属している、

スクリプト実行環境です。

標準で、JScript(Microsoft の ECMAScript(JavaScript)) および、VBScript(Visual Basic のサブセット) が実行できます。

また、WSH 上で実行するによって、WSH が提供するオブジェクトや機能を、それらから利用することができます。

WSH(Windows Script Host) については下記 URL を参照。

<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/cc364455.aspx>

WSH によって提供されるオブジェクトや機能は下記 URL を参照。

<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/cc364460.aspx>

(WSH でスクリプト (JScript または VBScript など) で記述。) を実行することで、これらのオブジェクト等を、スクリプトから利用することができる。)

JScript(.js ファイル)、VBScript(.vbs ファイル) のいずれも、

初期状態で、WSH に関連付けされており、通常、エクスプローラやデスクトップで、

それらのスクリプトファイルをダブルクリックすることなどで、

関連付けされた WSH の実行エンジンが起動し、スクリプトの実行が行われる。

(関連付けが変更されている場合も、%systemdir%\wscript.exe に実行させることで、WSH 上での実行が可能。)

InternetExplorer(IE) を制御する

http://d.hatena.ne.jp/language_and_engineering/20090713/p1 (魚拓)

MSN メッセージを制御する (VBScript コード)

MSN Messenger を WSH から制御するコード。
v7.5 で動作を確認しました。
<http://blog.joycode.com/mvm/archive/2006/03/01/72137.aspx>

```
STATUS_OFFLINE = 1
STATUS_ONLINE = 2

Set obj = CreateObject("Messenger.UIAutomation")
Select Case obj.MyStatus
    Case STATUS_OFFLINE :MsgBox " オフラインです "
    Case STATUS_ONLINE :MsgBox " オンラインです "
End Select
```

こんな感じでオンライン状態の取得ができます。

引用元 :<http://www.roy.hi-ho.ne.jp/mutaguchi/bbs/list155.shtml>

ファイルを Windows 標準の機能で ZIP 圧縮する

```
/*Script by Masanori.*/
dirToZip("C:¥¥hoge¥¥", "C:¥¥test.zip");
function dirToZip(targetDirPath, zipPath){
    var objFS = new ActiveXObject("Scripting.FileSystemObject");
    var objShell = new ActiveXObject("Shell.Application");
    if(objFS.FileExists(zipPath)){
        objFS.DeleteFile(zipPath);
    }
    var zipf = objFS.CreateTextFile(zipPath, "True");
    zipf.Write("PK"+String.fromCharCode(5,6,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0));
    zipf.Close();

    objShell.Namespace(zipPath).CopyHere(targetDirPath);
    WScript.Sleep(1000);
    while(1){
        try{
            objFS.OpenTextFile(zipPath, 8, "False").Close();
        }catch(e){
            WScript.Sleep(100);
            continue;
        }
        break;
    }
    if(objFS.GetFile(zipPath).Size <= 24){
        WScript.Echo(" 失敗 ");
        return 0;
    }
    WScript.Echo(" 完了 ");
    return 1;
}
```